



令和 3 年 9 月 29 日  
岡 山 大 学

## LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」 第 62 回日本母性衛生学会(岡山)がサテライト企画「市民公開講座」を開催

### ◆発表のポイント

- ・SDGs が叫ばれて久しいものの、「ジェンダー平等」は日本の取り組みが遅れている目標の 1 つです。
- ・LGBTQ の学生を支援する大学などの教育機関も増え、自治体でも同性パートナーシップ制度導入が進んでいますが、課題も残ります。
- ・市民講座では、大学生グループ、LGBTQ 当事者グループ、「パートナーシップ制度」に関与する自治体職員、弁護士などが各視点で課題を取り上げ、皆さんと議論します。

与野党協議で成立をめざした「LGBT 理解増進法」は、結局、2021 年 6 月に閉会した通常国会に提出されることはありませんでした。同時に「LGBT 当事者は種の保存にあらがう」「差別があったら訴訟」となれば社会が壊れる」という一部の議員の主張も報道されたこともあり、「多様性と調和」を目指す東京オリンピック・パラリンピック開催直前のこのような発言に胸を痛めた人々もいたと思われます。

世界の主要 7 カ国 (G7) で、国として同性婚(実質的な婚姻関係も含む)を認めていないのは日本だけとされます。SDGs が叫ばれ始めて久しいものの、「ジェンダー平等」は日本の取り組みが遅れている目標の 1 つです。「性自認や性的指向による差別を認めない」とする大学などの教育機関も増えていますが、その動きは鈍いのが現実です。自治体でも同性パートナーシップ制度の導入が進んでいますが、実質的な利用には課題が見られます。

この市民講座ではシンポジウム形式で、SDGs を進める大学生グループ、地域で活動する LGBTQ 当事者グループ、岡山市の「パートナーシップ宣誓制度」の活用に尽力する市の職員、そして、当事者支援を行う弁護士などが各視点で課題を取り上げ、皆さんと議論します。

「多様性と『やさしさ』を考える」をメインテーマとして、2021 年 10 月に開催される第 62 回日本母性衛生学会の中でも、岡山大学ジェンダークリニックが中心となりシンポジウム「LGBTQ 当事者が医療施設を受診したとき」を開催します。さらに、2000 人を超える参加者が見込まれる学術大会に加えて、2 つのサテライト企画を準備しています。

9 月 29 日 (水) には、トランスジェンダーであることを公表し活動をする俳優・西原さつきさん (乙女塾) の講演と中学生、高校生との座談会、そして、10 月 16 日 (土) には、市民公開講座として、LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」を開催します。サテライト企画への参加は無料です。『Zoom』を使用したオンライン開催のため、パソコン、スマホ、タブレット等をお持ちでしたらどこからでも参加いただけます。第 62 回日本母性衛生学会のホームページをご覧ください、ぜひ、ご参加ください。



## PRESS RELEASE

### <開催概要>

1. 名 称 第 62 回日本母性衛生学会（岡山大会）サテライト企画 市民公開講座  
LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」
2. 日 時 2021 年 10 月 16 日（土曜日）13：30～15：30（オンライン LIVE 開催）
3. 対 象 者 どなたでもご参加いただけます。
4. 申込方法 申込不要。参加費無料。当日、第 62 回日本母性衛生学会総会・学術集会ホームページ内の特設ページよりお入りください。

### <補足>

詳しい情報は、第 62 回日本母性衛生学会総会・学術集会をご参照ください。

URL: <https://www.kwcs.jp/62bosei/>

### ◆研究者からのひとこと

GID（性同一性障害）学会理事長として、性同一性障害当事者の戸籍の性別変更のための特例法の改正、性同一性障害のホルモン療法の保険適用、性同一性障害当事者の家族形成などの課題解決に向かって活動中です。また、岡山市の「性の多様性」を認める条例づくりにも関与し、2020 年からのパートナーシップ制度につながっています。

第 62 回日本母性衛生学会（メインテーマは「不確実な社会で、多様性と『やさしさ』を考える」）では会長として、オンライン LIVE、オンデマンドでの学術大会を開催します。<https://www.kwcs.jp/62bosei/>



中塚幹也教授

### <お問い合わせ>

岡山大学学術研究院保健学域  
教授 中塚幹也  
(電話番号・FAX) 086-235-6538

岡山大学大学院保健学研究科  
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局  
(電話番号・FAX) 086-235-6538

